

平成28年 8月18日

記者提供資料

## **那賀川・桑野川の大規模氾濫に関する 減災対策に係る取組方針（案）を決定。**

～「第2回 那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会」の開催について～

阿南市、小松島市、那賀町、徳島県、徳島地方気象台、那賀川河川事務所が連携して、水防災意識社会再構築ビジョンに基づく「那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会」を平成28年5月31日に設立し、このたび、那賀川・桑野川の大規模氾濫に関する減災対策に係る取組方針（案）をとりまとめ、第2回 那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会を開催します。

### **1. 開催日時・場所**

○第2回 那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会

開催日時：平成28年8月23日（火）10：00～12：00

開催場所：阿南市役所 新庁舎3階 303会議室

### **2. 議事予定**

・那賀川・桑野川の大規模氾濫に関する減災対策に係る取組方針（案）について

### **3. その他**

・会議は、報道機関を通じて公開いたします。

本施策は、四国圏域広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

平成28年8月18日

国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所  
徳島県 県土整備部 河川整備課

#### **【問い合わせ先】**

国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所

電話：0884-22-6461（代表） FAX0884-22-7062

副所長（管理） 岡林 福好（内線205）

◎調査課長 梶本 泰司（内線351）

徳島県 県土整備部 河川整備課

電話：088-621-2571 FAX088-621-2870

課長補佐 亀岡 俊之

◎主たる問い合わせ先

➤ 関東・東北豪雨を踏まえ、新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」として、全ての直轄河川とその沿川市町村(109水系、730市町村)において、平成32年度目途に水防災意識社会を再構築する取組を行う。

**<ソフト対策>** ・住民が自らリスクを察知し主体的に避難できるよう、より実効性のある「住民目線のソフト対策」へ転換し、平成28年出水期までを目途に重点的に実施。

**<ハード対策>** ・「洪水を安全に流すためのハード対策」に加え、氾濫が発生した場合にも被害を軽減する「危機管理型ハード対策」を導入し、平成32年度を目途に実施。

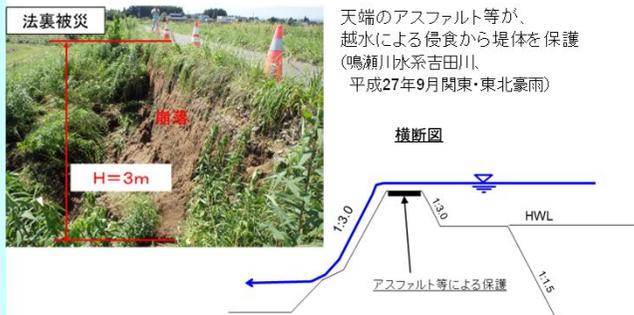
### 主な対策

各地域において、河川管理者・都道府県・市町村等からなる協議会等を新たに設置して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進する。

#### <危機管理型ハード対策>

- 越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう堤防構造を工夫する対策の推進  
いわゆる粘り強い構造の堤防の整備

<被害軽減を図るための堤防構造の工夫(対策例)>

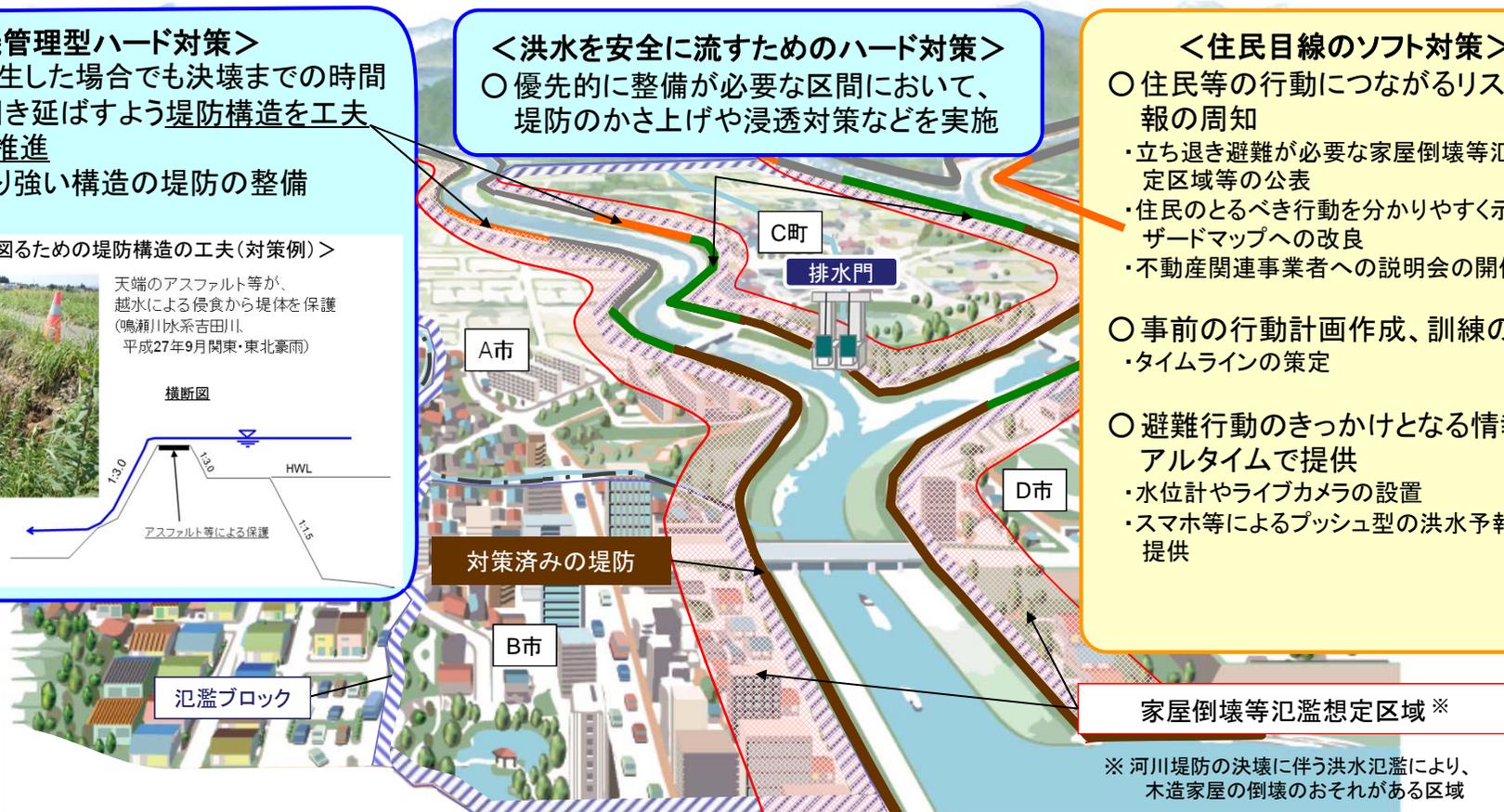


#### <洪水を安全に流すためのハード対策>

- 優先的に整備が必要な区間において、堤防のかさ上げや浸透対策などを実施

#### <住民目線のソフト対策>

- 住民等の行動につながるリスク情報の周知
  - ・立ち退き避難が必要な家屋倒壊等氾濫想定区域等の公表
  - ・住民のとりべき行動を分かりやすく示したハザードマップへの改良
  - ・不動産関連事業者への説明会の開催
- 事前の行動計画作成、訓練の促進
  - ・タイムラインの策定
- 避難行動のきっかけとなる情報をリアルタイムで提供
  - ・水位計やライブカメラの設置
  - ・スマホ等によるプッシュ型の洪水予報等の提供



※ 河川堤防の決壊に伴う洪水氾濫により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域

## 参 考

### 那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会 規約

#### (名称)

第1条 この会議は、「那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会」（以下「協議会」という。）と称する。

#### (目的)

第2条 協議会は、過去の出水の教訓を踏まえ那賀川・桑野川における堤防の決壊や越水等に伴う浸水被害に備え、市、町、県、河川管理者等が連携して減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進することにより那賀川において氾濫が発生することを前提として社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的とする。

#### (組織の構成)

第3条 協議会は、別表1の職にある者をもって構成する。

2 協議会の運営、進行及び招集は事務局が行う。

3 事務局は、協議会構成員の同意を得て、必要に応じて別表1の職にある者以外の者（学識経験者等）の参加を協議会に求めることができる。

#### (幹事会の構成)

第4条 協議会に幹事会を置く。

2 幹事会は、別表2の職にある者をもって構成する。

3 幹事会の運営、進行及び招集は事務局が行う。

4 幹事会は、協議会の運営に必要な情報交換、調査、分析、減災対策等の各種検討、調整を行うことを目的とし、結果について協議会へ報告する。

5 事務局は、幹事会構成員の同意を得て、必要に応じて別表2の職にある者以外の者（学識経験者等）の参加を幹事会に求めることができる。

#### (協議会の実施事項)

第5条 協議会は、次の各号に掲げる事項を実施する。

一 洪水の浸水想定等の水害リスク情報を共有するとともに、各構成員がそれぞれ又は連携して実施している現状の減災に係る取組状況等について共有する。

二 円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動及び円滑かつ迅速な氾濫水の排水を実現するために各構成員がそれぞれ又は連携して取り組む事項をまとめた地域の取組方針を作成し、共有する。

三 毎年、協議会を開催するなどして、地域の取組方針に基づく対策の実施状況を確認する。また、本協議会等を中心として、毎年出水期前にトップセミナーや堤防の共同点検等を実施し、状況の共有を図る。

四 その他、大規模氾濫に関する減災対策に関して必要な事項を実施する。

(会議の公開)

第6条 協議会は、原則として報道機関を通じて公開する。ただし、審議内容によっては非公開とすることができる。

2 幹事会は、原則非公開とし、幹事会の結果を協議会へ報告する。

(協議会資料等の公表)

第7条 協議会に提出された資料等については速やかに公表するものとする。ただし、個人情報等で公表することが適切でない資料等については、協議会の了解を得て公表しないものとする。

2 協議会の議事については、事務局が議事概要を作成し、出席した委員の確認を得た後、公表するものとする。

(事務局)

第8条 協議会の庶務を行うため、事務局を置く。

2 事務局は、四国地方整備局那賀川河川事務所調査課及び徳島県河川整備課が共同で行う。

(雑則)

第9条 この規約に定めるもののほか、協議会の議事の手続きその他、運営に関し必要な事項については、協議会で定めるものとする。

(附則)

第10条 本規約は、平成28年5月31日から施行する。

阿南市長

小松島市長

那賀町長

徳島県県土整備部 河川整備課長

徳島県南部総合県民局 県土整備部 部長

徳島県南部総合県民局 県土整備部（那賀） 副部長

徳島県企業局 総合管理事務所長

気象庁 徳島地方气象台長

四国地方整備局 那賀川河川事務所長

阿南市 防災対策課長

阿南市 防災監

阿南市 消防署長

阿南市 特定事業部 理事

小松島市 危機管理課長

小松島市 消防署長

那賀町 防災課長

那賀町 消防署長

徳島県県土整備部 河川整備課 課長補佐

徳島県南部総合県民局 阿南庁舎 課長

徳島県南部総合県民局 那賀庁舎 課長

徳島県企業局 総合管理事務所 次長

徳島県企業局 総合管理事務所 課長

気象庁 徳島地方气象台 防災管理官

四国地方整備局 那賀川河川事務所 副所長

四国地方整備局 那賀川河川事務所 調査課長

四国地方整備局 那賀川河川事務所 事業計画課長

四国地方整備局 那賀川河川事務所 管理課長

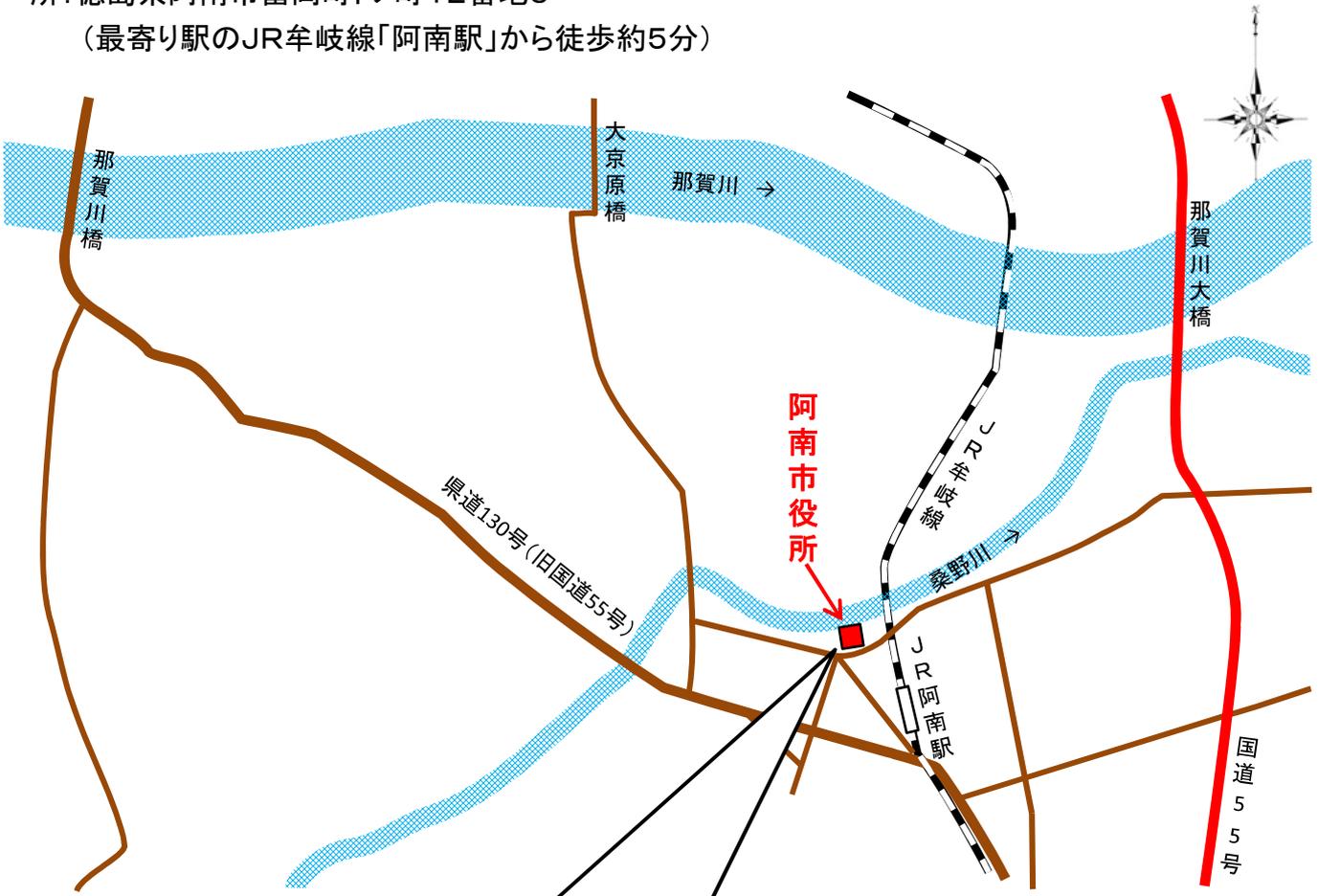
# 開催場所案内

【那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会】第2回協議会

場 所:阿南市役所(新庁舎)3階 303会議室

住 所:徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3

(最寄り駅のJR牟岐線「阿南駅」から徒歩約5分)



会場に関するお問合せ及び当日の連絡先  
TEL:0884-22-6461(那賀川河川事務所 調査課)